



小倉ロータリークラブ 週報

R I テーマ：“インスピレーションになろう”

R I 会長：バリー・ラシン 氏
(所属：バハマ、イーストナッソー RC)

地区テーマ：“寛容と思いやり そして和の心”

地区ガバナー：岡野 正敏 氏(所属：門司西 RC)

クラブテーマ：“力を合わせて”

会長 角南 雅徳／幹事 坪根 悟郎



表紙写真(テーマ/夕日のあたる門司港駅)

門司港駅シリーズ第2弾；三月下旬、丸一週間、春の門司港で毎日、関門海峡を眺めながら過ごしました。新装オーブンしたばかりの門司港駅を中心に写真を撮ってみました。

【撮影：天ヶ瀬会員】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長：豊川 智彰 副委員長：井芹 重文

委員：井手 孝幸・宮島 俊司・城 健一郎・伊井 雅明・弓削 康弘・辰巳 和正

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3399回

- ロータリーソング “四つのテスト”
- 卓話 竹中工務店 北九州営業所長 井手 孝幸 氏

第3398回 例会 記録

4月19日(金) 普通例会

- ロータリーソング “それでこそロータリー”
- 卓話 小倉祇園太鼓保存振興会会長 中村 真人 氏

会長の時間

角南 雅徳 会長

RCは1905年2月23日、ポール・ハリス(36歳)を含む4人が、シカゴに集まり作られました。他の3人の名前は、ガスター・E・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーです。ローア(当時40歳)は鉱山技師、シール(35歳)は石炭商で、ショーレー(42歳)は洋服仕立屋です。ローアは、時に、派手なジェステヤーを交えて話すと思えば、一瞬の間に羊のように静かになってしまふ、寛大すぎるくらい寛大な人であったと評されていますが、RC発足の数年後に亡くなりまし

た。シールは、両親がドイツ人で、子供の頃は苦労し、努力してシカゴで石炭商売を成功させました。人懐っこく、とっつきやすい人柄だったそうですが、偉大な人道主義者であり、シカゴRCの初代会長になります。ポール・ハリスはシールを深く尊敬し、住まいも長年に渡り隣どうしでした。ショーレーは、優しくて気持ちよい性格で、社交好き。いつも出身地メイン州の自慢話をしており、クラブ発足時には書記係を担当しました。数年後、やむを得ない事情で退会しましたが、RCの思い出は大切にしたとあります。第1回のメンバーはこの4人ですが、1回目は、ポール・ハリスが基本構想を話しただけでした。第2、3回目の会合で有力なメンバーが集まり、定款や役員が選任されているため、3回目の会合(3月25日)がRCの実質上の誕生日と言われています。この結果、特にローアとショーレーの名と情報は、どうしても地味で忘れられがちです。今日4月19日は、ポール・ハリスの誕生日

ですが、いつも目立つて名声を与えられているポール・ハリスより、今一つ地味な他のメンバーについても理解を深めていただきたいと思い、3人の話をしました。



▲左から、ガスター・E. ローア、シルベスター・シール、ハイラム E. ショーレー、ポール P. ハリス

幹事報告

坪根 幹事

- ・来週は、例会終了後に、「次年度の役員及び委員長・副委員長会議」を行います。会場は例会と同じ部屋です。ご担当の方は来週ご出席をお願いいたします。
- ・明日、明後日は地区大会です。出席される方は宜しくお願ひいたします。当日の登録も可能です。

出席報告

佐竹 委員長

2018年7月1日：64名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	62名	35名	—	64.15%
先週の出席	62名	38名	23名	98.25% 修正後

◆ゲスト 1名 (卓話者)

◆ビジター 1名

・日高 洋平 氏 (小倉祇園太鼓保存振興会 企画委員長)

ニコニコ献金

南浦 SAA

6,000円：累計金額 349,820円

加藤 守夫 君

ようこそ、中村さん！ 卓話を楽しみにしています。

増田 雄一 君

本日、学会出席のため途中退席しますので、ペコペコいたします。

佐久間 庸和 君

4月13日、東京の新宿御苑で行われた安倍首相主催の「桜を見る会」に夫婦で参加しました。ちょうど結婚30周年ということもあり、良い記念になりました。

委員会報告

社会奉仕委員会

山口 委員

明日は小倉駅前早朝清掃です。朝6時10分に小倉駅前に集合して下さい。なお、車でお越しの方は、ステーションホテルの駐車場が解放されていますので、そちらにお停め下さい。

親睦活動委員会

松永 委員長

緊急告知です。5月25日(土)に、小倉東RCが60周年記念ゴルフ大会を行います。2組以上の参加を依頼されていますが、現在3名です。場所は門司ゴルフ俱楽部です。来年度、当クラブは70周年で、同様にゴルフ大会を開催する予定です。お互いに協力し、成功させましょう。最低でもあと1名のご参加をお願いします。



卓 話

小倉祇園太鼓保存振興会会长 中村 真人 氏

『小倉祇園太鼓 400周年について』



小倉祇園太鼓は、今年400周年を迎えました。平成28年2月に国の選択文化財となり、約3年間に渡り調査委員会により祭の歴史や、太鼓芸、保存振興会の運営状態などあらゆる角度から徹底的に調査していただいた結果、我々の悲願であった国の重要無形民俗文化財に3月28日に指定され、4月10日には文化庁主催の証書交付式に出席してきました。

お祭りの歴史は、現在の八坂神社の前身である祇園社が1617年に悪病退散や国土安寧を祈念し建立されたのち、翌年に神山が行幸し、1619年に祭りの体をなしたとされ、本年が400周年にあたります。以降、江戸時代には山車、踊車、人形引車、傘鉾、踊り子などが並ぶ華やかな祭事がなされ、太鼓も1660年には出現していますが、まだまだ脇役の立場でした。

小倉祇園太鼓の歴史には三度に及ぶ消滅の危機を迎えています。一度目は、幕末の小倉戦争での小倉藩の敗戦です。城下町から武士は退散し、混乱を極めましたが、幸い祭りは町民が主体でしたので、存続することができました。しかし、江戸時代のような華やかな祭を継続することは困難となり、現在のように太鼓芸が主役に躍り出ることになったのです。二度目の危機は、太平洋戦争とその後の混乱です。しかし、祭は戦後まもなく復活し、昭和22年には第1回競演大会が開催されました。当時の先人の情熱には頭が下がります。その後、岩下俊作氏の「富島松五郎伝」を題材にした映画「無法松の一生」が何度も上演され、小倉祇園太鼓の名は全国に知れ渡ることとなりました。しかし、映画で主人公が叩く太鼓芸はフィクションであったため、「勇壮」や「暴れ打ち」といった、本来の小倉祇園太鼓とは異なるイメージを植え付けてしまった弊害も生じました。そして平成20年をピークに、「無法松の一生」に憧れた創作太鼓や衣装や風紀の乱れなどで、祭りのイメージが悪化し、市民の方から沢山の苦情をいただくようになったことが三度目の消滅の危機です。

小倉祇園太鼓保存振興会では、平成21年から風紀を正す三ヵ年計画を実施し、10年経過した今では、本来の祭の姿を取り戻すことができ、国重要文化財の指定へと繋げることができました。400周年行事では、“小倉の賑わいは太鼓の祇園からはじまる”というスローガンを掲げ、期間別に分けた4つのステージによって、様々な取り組みを行っています。

「まなびのステージ」では、小倉祇園太鼓調査委員会

によってまとめられた 300 ページに及ぶ報告書に基づいた講演会が 3 月 22 日に開催されたのを皮切りに、祭未体験の子どもたちやそのご家族を対象にした太鼓塾、小学校での出前授業を開催してまいります。また、太鼓芸を正しく伝承すべく会員向けの指導者研修会も随時実施しています。「おひろめのステージ」では、400 年の祭りを紐解く歴史展（6/22～8/18、北九州市立文学館）、400 周年と国重要無形民俗文化財の指定を同時に祝う記念祝賀会（6/30、リーガロイヤルホテル小倉）、太鼓塾受講生や一般の申込者を対象とした体験山車の運行（7/7&14、小倉城歴史の道）、町内の太鼓練習や直会を体験できるナイトツア（7/13&14）を実施いたします。「ほんまつりのステージ」では、県指定の有形登録文化財である山鉢五基と安川電機さまのロボット太鼓を展示（7/18～21、JR 小倉駅 JAM 広場）するほか、

「観る→体験」をテーマに、主催行事である“廻り祇園”において、集結する 70 台の金山車を活用しての一斉太鼓体験（7/21、小文字通り）を実施します。また、年々増加する海外からの観光客に対応すべく、外国語対応のおもてなしの態勢も整えます。「おさめのステージ」では、大団落としと呼ばれる大納会（7/27、ホテルクラウンパレス小倉）や、一般公募の中から厳選して約 100 点を展示する写真展（7/31～8/13、小倉井筒屋）、競演大会に招待した小学生による絵画展（8/14～28、小倉井筒屋）、そして、調査報告書を基にした 400 年の歩みと 400 周年行事の事業を記載した記念誌を発行します。

小倉祇園太鼓の太鼓芸は、「勇壮」といった力強い形容詞よりも、「風流」や「雅」といった言葉が似つかわしく、全国的にも大変珍しい三拍子のリズムを、ゆっくりと格調高く叩くのが本来の姿です。技術の長けた打ち手の所作を、ぜひ皆様にもご覧いただければ、このお祭りの良さをよりご理解いただけると思います。

「400 周年」、「国重要無形民俗文化財の指定」、「令和元年」と大変トピックスの多い今年の小倉祇園太鼓ですが、この先 100 年の礎となる取り組みを実施して参ります。皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・伊与田 修

合計

累計金額（2018-19 年度）

5,000 円

457,000 円

B テーブル会合 報告

日 時：4 月 11 日（木）18 時 30 分～

場 所：雪姫亭

参加者：坪根、天ヶ瀬、加藤（守）、伊与田、山本（雄）、山本（泰）、豊川、弓削、柏木、

4 月の桜も舞い散る中、店の中に一歩入るとディープな韓国世界！！ サムギョプサルや韓国鍋をマッコリ片手に皆で堪能しました。美味しいお酒と楽しい会話で盛り上がり。仲良くニンニク臭を漂わせつつ・・・小倉の町を後にした 9 名でした。

【報告者：山本（泰）】



小倉駅前早朝清掃 報告

日 時：4 月 20 日（土）6 時 10 分～

参加者：角南、原田（光）、村上（充）、伊与田、合馬、山本（泰）、佐竹、宮島、福島、種生、



朝夕めっきり春らしくなり、早朝清掃も参加し易くなりました。今回の早朝清掃はいつもよりゴミが少ないと思いながら、小倉駅周辺を歩いていると、側溝蓋の隙間にタバコの吸い殻や落ち葉が多くあり、3ヶ所でビニール袋一杯になりました。また次回もチャレンジしてみようと思います。参加された方々、お疲れ様でした！

【報告者：福島】

【次回例会予告】

- 5月 12 日（日）奉仕例会
 - ・春の清掃登山例会（世界平和パゴダ）
- 5月 17 日（金）普通例会
 - ・国歌齊唱
 - ・ロータリーソング“奉仕の理想”
 - ・地区研修・協議会報告

